

ふくしま移住希望者支援交通費補助金 現地活動計画兼報告書

【1枚目】

計画段階で作成し、出発日の10営業日前までに福島県移住推進員にメールで送付し、必ず移住推進員の内容確認を受けてから、現地活動を行うこと。

★送付先メールアドレス iju_tokyo@pref.fukushima.lg.jp

1 現地活動を行う者の情報

ふりがな	ふくしま たろう	申請者との続柄	本人	生年月日(年齢)	昭和(平成) 6年 12月 20日 (28)歳	職業	会社員
氏名	福島 太郎						
現住所	〒 111 - 9999 北海道札幌市〇〇〇〇						出身都道府県
							福島県
電話番号	090-0000-0000 (※平日の日中に連絡が取れる番号)						
メールアドレス	fukushima@fukushima.jp						

2 同行者がいる場合

ふりがな		申請者との続柄		生年月日(年齢)	昭和・平成 年 月 日 ()歳	職業	
氏名							

※補助金の対象となるのは、18歳以上の同居家族に限ります。

3 現地活動の目的

該当するものを■にしてください。(複数可)	☒ 仕事探し	☐ 住まい探し	☒ 移住に関する相談・面談
現地活動の目的・内容	(今後目指している活動の内容、その実施予定時期、現地訪問により知りたいことも記載すること。) ・〇年後を目指して、地方において〇〇事業を実施したいと準備しており、福島県〇〇市において、〇〇として活動している〇〇氏との協働の可能性を探る。 ・〇〇町の担当者と面談し、〇〇地域の生活環境や居住環境(通信環境、空き家の情報、子育て支援の情報等)の情報を収集する。		

4 訪問の相手方の概要及び面会事項

※事前面談時には予定を記入し、帰着後は実績に書き換えて提出してください。

面会者					面会事項
訪問(予定)日	氏名	所属団体等	住所	連絡先	
7月1日	〇〇〇	NPO法人〇〇	〇〇市〇〇・・・	電話:〇〇 メール:〇〇	〇〇〇〇<相手に会って知りたいこと、解決したいこと等を記載>
7月2日	〇〇〇	〇〇町〇〇課〇〇係	〇〇町〇〇・・・	電話:〇〇 メール:〇〇	〇〇〇〇
7月3日	〇〇〇	〇〇市〇〇課〇〇係	〇〇市〇〇・・・	電話:〇〇 メール:〇〇	〇〇〇〇

※訪問終了後に、福島県から、訪問の相手方に対して訪問の事実等を確認できるように、連絡先は正確に記載すること。事前に連絡先がわからない場合は空欄でも良いが、訪問時に名刺等をもらうなどして確認し、報告の際には必ず記入すること。

※必要に応じて、行を追加すること。

【2枚目】

帰着後に記入すること。

帰着日の10日以内に福島県移住推進員にメールで送付し、確認を受けること。

★送信先メールアドレス iju_tokyo@pref.fukushima.lg.jp 電話:03-5212-9050(福島県東京事務所)

5 現地活動の結果と今後の活動予定

現地活動の結果	(現地活動により確認したこと、わかったこと、所感等を記載すること。) ・○月○日、NPO法人○○の○○氏を訪問し、……………。 ・○月○日、○○町○○課の○○氏を訪問し、……………。 ・○月○日、○○市○○課の○○氏を訪問し、……………。
今後の活動予定	(現地活動の結果を踏まえ、今後、どのように活動・検討していくのか、具体的に記載すること。) ・○○氏との面談の結果、○○であったので、引き続き……………していき、○月○日に再度訪問し、○○に参加することとなった。

6 補助金交付申請額の算定基礎

【往路】 自宅(出発地)から福島県内の最初の目的地に到着するまでに要した経費

●公共交通機関使用区間

日付	出発地	到着地	料 金	料金のうち、補助対象外経費	備考
7月1日	苫小牧	→ 仙台	10,000 円	150円	フェリー移動、支払い:○○カード、ポイント1%
		→	円	円	
		→	円	円	
		→	円	円	
(A-1) 1人分の合計			10,000 円	※料金から補助対象外経費を除いた額の合計	

●自家用車使用区間

日付	入口IC	出口IC	料 金	料金のうち、補助対象外経費	備考
7月1日	仙台IC	→ 福島西IC	3,500 円	円	現地活動に使用するため自家用車をフェリーで運搬
		→	円	円	
(A-2) 合計			3,500 円	※料金から補助対象外経費を除いた額の合計	

【復路】 福島県内の最後の目的地から自宅(帰着地)に到着するまでに要した経費

●公共交通機関使用区間

日付	出発地	到着地	料 金	料金のうち、補助対象外経費	備考
7月3日	仙台	→ 苫小牧	10,000 円	150円	フェリー移動、支払い:○○カード、ポイント1%
		→	円	円	
		→	円	円	
		→	円	円	
(B-1) 1人分の合計			10,000 円	※料金から補助対象外経費を除いた額の合計	

●自家用車使用区間

日付	入口IC	出口IC	料 金	料金のうち、補助対象外経費	備考
7月3日	郡山IC	→ 仙台IC	4,000 円	円	現地活動に使用するため自家用車をフェリーで運搬
		→	円	円	
(B-2) 合計			4,000 円	※料金から補助対象外経費を除いた額の合計	

7 補助金交付申請額

1人あたりの補助対象経費(公共交通機関) 20,000 円 (A-1) + (B-1)	×	人数 2 人	+	自家用車を使用した際の高速道路料金 7,500 円 (A-2) + (B-2)	=	47,500 円 (C)	補助金交付申請額 47,000 円 ※(C)と(D)のいずれか低い額(千円未満切捨て) ※福島空港を利用した場合は5000円を加算してください。 ※この額を申請書に記載すること
基準額(補助上限額) 24,000 円 ※出発都道府県ごとに異なる。							
		×	人数 2 人	=	48,000 円 (D)		

8 その他

本情報をもとに、福島県が都内(有楽町・東京交通会館)に設置している移住相談窓口「ふくしまぐらし相談センター」への会員登録をさせていただきます。今後、同センターからセミナー・相談会等の案内を希望しますか？

☒ 希望する ☐ 希望しない ふくしまぐらし。 検索

※個人情報、は「福島県個人情報保護条例」に則って適正に管理し、移住に関する情報提供活動以外には使用しません。

【添付書類】

(1)申請者の居住地を証する書類(運転免許証(両面)、住民票等の写し)

- (2)補助の対象となる経費の領収書等の写し（利用日、往復の発着地が記載されたもの）
- (3)振込口座預金通帳の写し